

平成29年 4月23日執行

与那原町議会議員一般選挙選挙公報

与那原町選挙管理委員会



投票日
SUN
4・23

与那原町議会議員一般選挙

投票時間は、午前7時から午後8時まで。

■期日前投票を活用しましょう。

- 期日前投票の投票時間は、午前8時30分～午後8時までです。
- 投票当日、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等の用務などがあると見込まれる方が、期日前投票を行うことができます。



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷しております。)



マツナガ
こうじ
康二

住みよい町づくりを目指し！二期目へ向けての取り組み

・マリントウンの更なる発展に取り組みます。



・協同のまちづくりを目指し取り組みます。

・MICE施設に関連する防犯・防災・インフラ整備に取り組みます。

・議会の透明性、議員活動の「見える化」に取り組みます。

・高齢者福祉の充実、健康づくりに取り組みます。

・保育・教育の環境づくりに取り組みます。

二期目へ向けての決意！
これまでの四年間は勉強の日々で、がむしゃらに頑張ってきました。その四年間の議会活動のなかでも「自治会交付金」や「防犯灯のLED化」等を実現する事ができました。これからの与那原町はMICEを中心にまちづくりが行われていく中、子どもから高齢者まで「安心・安全」で暮らせる住みよいまちづくりを目指し、全力で取り組んでいく決意であります。



上原
マサユキ

私の政治姿勢として

(思いやるのある政治・語り合う政治・分り易い政治)をモットーに、与那原町に山積する諸問題(行政改革・年金問題・雇用問題・環境問題)・教育・福祉の向上の為、初心を忘れず心機一転、町民の目線で町民の為に働きます。

政策

- 一、健康。長寿・弱者・高齢者の生きがい対策に全力で取り組みます。
- 二、教育・文化の振興と青少年の健全育成を図り、夢と希望を持って与那原町を作ります。
- 三、延長保育や特別保育事業を推進で少子化対策・子育て支援の強化を図ります。
- 四、学校家庭・地域が一体化となってコミュニティと、子供の安全環境の促進で安心・安全な街づくりをいたします。
- 五、町民皆様との対話を大切に多くの意見を取り入れ、安心して暮らせる街づくりに邁進致します。
- 六、運玉バイパスの早期実現

おもいやり、誠実、情熱、
行動力で、実現します

- MICE施設誘致によるインフラ整備の充実を。
- 国際化教育での人材育成とマリントウン地区の国際都市形成を。
- MICE施設の運用活用で、既存市街地との均衡あるまちづくりを。
- いきいきとした高齢者と、のびのびと活動する子どもたちが育つまちづくりを。
- 自然エネルギーを活用した、安心・安全でいつまでも住み続けられるまちづくりを。
- 商工業と農漁業の振興策と地産地消による地元企業の育成を進めるまちづくりを。

きやん一彦は4期目を目指してがんばります！



きやん
一彦



与那原町議会議員候補

新垣シンイチ

★公明党公認

誠実に！迅速に！

子育て支援の充実を推進します。

子ども医療無料化の現物給付方式の確立を推進します。

高齢者福祉の拡充を推進します。

コミュニティバスを推進します。

大型MICE施設建設を推進し、安心・安全の街づくりを目指します。

次世代交通LRT（路面電車）を推進します。

新垣シンイチの主な公約

市民のために

田中ナオコ議員からバトンタッチ！

あなたの声を届けます！

プロフィール

- 昭和33年 与那原町生まれ 与那原町育ち 58歳
- 与那原小・中・知念高校卒業
- 沖縄国際大学中退
- 家族構成(妻)と3名家族



比嘉ノリオ

一、四期目の主な取組

- 二〇二〇年九月のMICEの供用開始に向けて全力投球

- 東浜と旧市街地との

連携システムの構築

- 歴史と文化のまちづくり

- 海と水路を活用したまちづくり

二、政策の基本姿勢

- 地元に着の持てるひとづくり

- 協働を率先するひとづくり



トクダ

まさひと 将仁

挑戦します！ 29歳

与那原町民の皆様、初めまして『トクダ将仁』と申します。

与那原で育ち29歳になります。私は25歳の時に初めて選挙に携わり、4年間政治の勉強会や選挙等に関わり続け合っていく中で、政治に対して強く関心を持ち

『若い世代の声をもっと町政に届けたい！』

『与那原の次世代の為に挑戦する！』

『多くの皆様に与那原の政治に関心を持って頂きたい！』

と強く意気込み、今期立候補いたしました。

与那原町は沖縄県で最も人口増加率が高く、大型MICE施設も決まり市街地化が進んでいく中で20代、30代の若い世代の私達が今以上に熱く真剣に向き合わなければいけません。現状を認識し必要であれば即行動する若いチカラが必要ではないでしょうか。

先輩方の知恵と若い世代の努力があれば、この与那原は必ずより良くなります。町民の為に必死に取り組む祖もが喜ぶ希望溢れる与那原を必ず築き上げます。

先輩方の知恵と若い世代の努力で希望溢れる与那原を！

行動力

★プロフィール★

- 1987年5月29日生
- 与那原小学校 卒業
- 与那原中学校 卒業
- 知念高等学校 卒業
- 公立名桜大学 卒業
- 職業 建築内装
- 課外活動
- 与那原青年会立ち上げメンバー
- MICE誘致活動 (わきや七人衆、東海岸活性化隊)
- 与那原青年連合会主催
- MOGクリーン活動

これまでも

初志貫徹

これからも！！

・子ども達の教育・福祉に全力でサポートします。

・町財政の無駄遣いをチェックし、提案していきます。

・国や県の様々な補助予算を調査し、与那原町財政にゆとりが出来る様に頑張ります。

・高齢者がもっと元気で頑張れる仕組みづくりを提案します。

・MICE関係インフラ整備に協力・提案をしっかりと行います。

・若い方から高齢者まで皆さんがつながる、与那原町を目指します。

「議会の見える化」
に取り組みます。

仲里ツカサの公約

・ご挨拶
与那原町の理想のあり方としては「支えあう町」「協力しあう発展」そして「昔よき人の触れ合いがある、与那原町」そういった事を目標とし、これからも全力で頑張ります。



仲里 ツカサ

ず良い街ができます。
があり、そこに予算を投入すれば必
ポーツ環境、お互いが支え合う想い
福祉、教育、子育て、伝統文化ス
ガタになってしまふ。

町も企業も家庭も皆同じである。
なぜ基本が大事なのか？たとえ
ば、いくら町の制度を勉強しても使
い方を間違えるとたちまち町はガタ

私の信念
支え合う町づくりを
一期4年を通して感じた事。



船谷マサキ

～笑顔・健康・進化する与那原町～

大好きなヨナバルで生まれ、育ち、学び、就職（農協28年間）、
町議会議員（4期16年間）の経験、実績を活かし実現を目指します。

○学力・スポーツの向上

○伝統文化の継承・発展

○農家の支援対策

○保育事業の充実・子育て支援

○水辺のまちづくり

○朝日のまちづくり

※オール沖縄の心で県知事を支え、沖縄の平和を守り、頑張ります！

ア 明るいヨナバル

キラキラ輝くヨナバル

ランラン楽しいまちづくり♪



上原
アキラ



ヤマグチ修 オサム

ヤマグチの主張 (江口区前区长)

- ◎ 古堅町政を支え、行動する議会を!!
- ◎ 「安心・安全」なまちづくりを!!
- ◎ 町民納骨堂の建設を!!

老若男女 安心・安全な町づくり

治安・防犯・防火・防災 地域で予防しよう

- ◎ 旧市街地の再開発を考えよう!!
- ◎ 野らネコ、野らイヌを保護しよう!!
- ◎ 全国の大綱曳交流会を与那原町で!!
- ◎ ハングライダー、パラグライダー大会を
与那原の空で実現しよう!!

山口修 プロフィール

昭和25年・福井県越前市(旧武生市)出身
 昭和48年・京都産業大学法学部卒業
 ・東京ガス高田馬場サービスセンター
 ・ゼンセン同盟アート引越センター
 労働組合委員長
 ・(株)コア・グループ取締役
 平成7年・義弟の瓦工場(有)奥原製陶
 ・琉球料理と舞踊の店「四つ竹」
 業務部長 兼 久米店 店長
 ・与那原郵便局
 平成16年・江口区 区長就任(与那原町区長会)
 平成20年・与那原大綱曳実行委員会、
 副委員長、事務局長
 平成21年・与那原町議会議員初当選
 平成25年・議会議員2期目当選
 ・総務財政常任委員会委員長
 ・与那原町農業委員会委員

家族/妻 山口美代子(旧姓 奥原)

3期目へ初心忘れず



トーマ聡 サトシ

プロフィール
 ○昭和35年8月18日 出生
 ○知念高等学校 卒業
 ○沖縄国際大学
 文芸部社会学科 卒業
 ○平成25年 与那原町
 議会議員2期目当選
 現在
 ○与那原町議会議員
 ○与那原町議会建設文教委員会
 ○東部消防議会議員
 ○与那原・西原町漁業協同組合
 代表理事組合長
 ○沖縄県漁業協同組合連合会理事
 ○まちづくり推進協議会副会長

① マリントンタウン東浜へ大型MICE誘致決定! MTP(最終段階へ全力投球します。)

② 町の水産業の発展と地産地消の推進を計ります

③ 多くの皆さんの声に耳を傾け、議会活動の推進に努めます。

④ 伝統文化の発展と継承に努めます

マインタウンから運玉へ!

識名セイキの重点政策!!



識名セイキ

一、マインタウン地区への大型MICE施設の誘致による新たな街づくりを実現

○ホテルや企業誘致による雇用の創出 ○与那原マリーナ・東浜水路を活用したカヌー・トリムを提唱 ○運玉森構想の実現

一、町に6次産業型のモデル事業を立ち上げて産業推進

○町内の遊休地を活用し、地域特産物の生産、「6次産業」の育成を提唱

一、よなばる観光の振興

○観光資源(歴史・伝統)を活かした街づくり ○大綱曳・東御廻りコースの親川押所の整備
○東京殿下(昭和天皇)や皇室方の初の海外巡行の寄港地としての誘客を図る

一、行財政改革の徹底

○「最小の経費で最大の効果」を図る職員の意識改革 ○「自助」「共助」「公助」の精神を行政運営に反映

一、町内に保育・老人介護、障がい者等の複合施設を整備

一、次世代のよなばるを担う人材育成と教育の振興

一、災害(地震・津波)に強い地域づくり

○学校、公共施設、公民館等の耐震化、皆で助け合う地域の自主防災づくりの推進



まさただ
みやひら正博

みやひらの政策

- ◆次世代型路面電車（LRT）の導入を与那原町・那覇市間を基軸に南部一周路線として取り組めます
- ◆貸与型の奨学資金を給付型の拡大に向け、就学支援の充実を図ります
- ◆子供の医療費を中学校卒業まで無料化を実現します
- ◆与那原町の文化財を核とした着地型観光を目指します
- ◆貧困世帯、独居老人世帯、父子・母子世帯などに寄り添える福祉の充実に取り組みます
- ◆待機児童ゼロに取り組みます
- ◆MICE施設周辺に大型ホテル・大規模なショッピングモール・大型飲食施設及びテーマパークの誘致を推進します

翁長県政を支え、辺野古新基地建設に断固反対します！



一人ひとりの
思いを町政へ

プロフィール

- ・西原町生まれ
- ・国土交通省入省
- ・琉球大学短大部卒業
- ・那覇市観光協会
那覇まちま〜いガイド
- ・よなばる観光まちづくり
ネットワークガイド

「オール沖縄」を前進させ「平和・暮らし」を守る

安倍自民党・公明党政権の「戦争する政治」は、がっていんならん！

みなさんと力を合わせ実現

- 就学援助が大きく前進！
現在24%が受給し、県内でも高い水準に
- 住宅リフォーム助成早期実施
- 高校生まで入院医療費無料

主な略歴

- 町議会議員9期(67歳)
- 東部清掃組合議長
- 与那原区評議委員
- 与那原町議会副議長
- 与那原島ぐるみ会議・共同代表



日本共産党
我謝モハン

こいつしよに住みよい町を！

- 子育て支援の充実
- ◆高校まで通院医療費を無料に
病院窓口払いを無くします
- ◆待機児童の解消
- 社会保障の充実で安心の生活を
- ◆介護保険料の減免・軽減を拡充
- ◆医療費負担増や生活保護の切り下げをやめさせます
- 国保税・水道料金を是正します
- 交通渋滞の解消・水路の整備！
- 災害に強い街づくり
- 辺野古新基地・オスプレイ反対！
- 消費税10%増税ストップ！



《社民党・社大党 推薦》
うえず安昌
やすまさ 安昌

うえず安昌の決意

- 熱い心で与那原のために
- 辺野古に新基地を造らせない
- 憲法9条ガンバレ！
- つくるう！住民自治のゆたかな与那原町
- 子どもたちを守る
 - ・子どもの貧困対策に取り組みます
 - ・待機児童ゼロをめざします
 - ・子どもの医療費18歳まで無料化をめざします
 - ・発達障がい児童と保護者への支援の充実
 - ・子どもの権利に関する条例の制定
 - ・新1年生にランドセル無料配布の要請
- 働く人々の生活を守る
 - ・非正規労働者の均等待遇・最低賃金の引き上げ
 - ・憲法と平和を守る
 - ・戦争につながる憲法改悪を阻止する
 - ・米軍基地の撤去・縮小をめざす
- 高齢者、障がいのある方とともに生きる
 - ・高齢者、障がいのある方の住みよい町づくり
 - 災害から住民を守る
 - ・災害時の危機管理・災害弱者支援策
 - くらしよい町づくり
 - ・歴史と文化、伝統を活かした町づくり
 - ・既存商店街(えびす通り、親川通り、中央通り)等の再成とマリントウン東浜との一体的発展をめざす
 - ・町観光協会の設立
 - ・東部消防組合の組織力を強化し、設備の充実を図り地域の安心・安全を確保する
 - ・住宅リフォーム助成制度の拡充を求める
 - 町議会、行政の活性化
 - ・議会基本条例の実践化と自治基本条例の制定を求める
 - ・海外移住者子弟研修の充実と与那原町からの派遣も要請
 - ・LRT(路面電車)導入の実現
 - ・町立保育所民営化反対
 - ・給食費の無償化をめざす

引っ越したら 住民票を移しましょう!

進学や就職などで引っ越しをされた方は、原則、現在住んでいる寮・アパートなどが住所地になります。住民票は、選挙人名簿などの各種の登録や行政サービスにつながる大切な情報ですので、忘れずに移しましょう。

大事な投票、忘れずに!



転出・転入の 手続きは簡単

引っ越し前の市区町村

《転出前》

転出届を提出し、転出証明書を受け取る

引っ越し後の市区町村

《転入した日から14日以内》

転出証明書を添えて、転入届を提出

○転入届の際には、記載事項の変更のため、マイナンバーの「通知カード」や「マイナンバーカード(個人番号カード)」をお持ちください。

引っ越しと投票場所

選挙で投票する場所は、原則として住民票のある市区町村です。異なる市区町村に転出した方で、住民票を移していない、または住民票を移して3カ月経過していない場合は、新しい住所地で投票できません。

Q 引っ越して3カ月経たずに選挙があるとき、投票はどうしたらいいの?

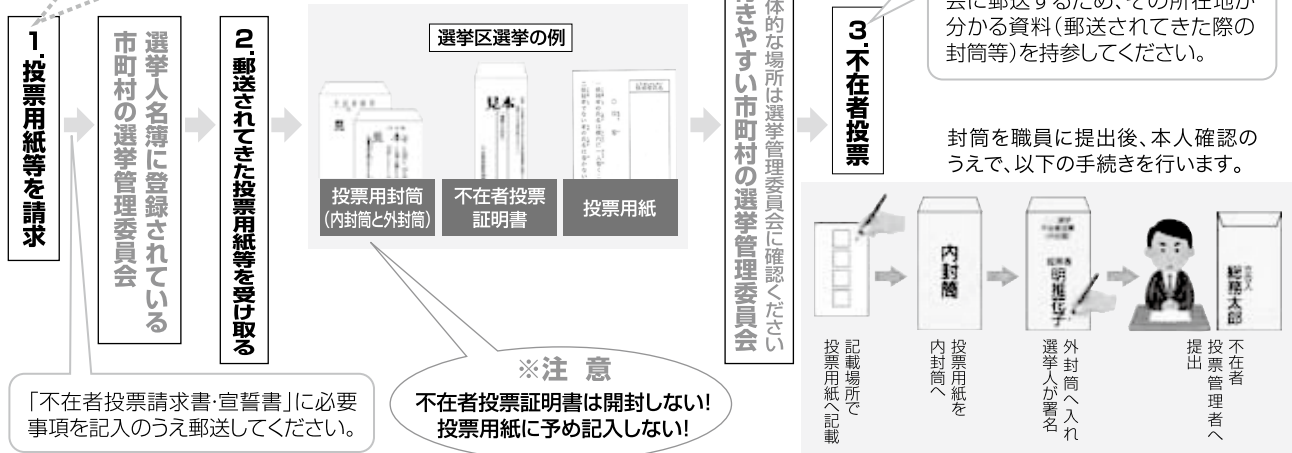
A 国政選挙では、旧住所地に3カ月以上住んでいれば、投票日当日に、旧住所地の投票所に行って投票するか、投票日前でも旧住所地の期日前投票所に行って投票することができます。

選挙期間中に旧住所地に行くことができない場合、不在者投票を活用できます。

※都道府県(市区町村)の選挙では、当該都道府県(市区町村)の区域外に転出した方は当該選挙の投票はできません。

不在者投票の手続き

市区町村によっては、オンラインで請求できます。詳しくは選挙人名簿に登録されている選挙管理委員会へお問い合わせください。



Q 外国に引っ越した場合、投票はどうしたらいいの?

A 在外選挙制度により、外国にいても日本の国政選挙で投票することができます。投票するためには、在外選挙人名簿に登録する必要がありますので、お住まいの住所を管轄する日本国大使館・総領事館で申請してください。

※平成28年の公職選挙法の改正により、平成30年6月2日までの間において政令で定める日から、国内市区町村においても申請できる制度が導入されることとなっています。

在外選挙制度では「在外公館投票」「郵便等投票」「日本国内における投票」のいずれかの方法により投票できます。

お問い合わせ

総務省 <http://www.soumu.go.jp/senkyo/hoho.html>
外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/>

